

平成18年工業統計調査結果(速報)

〈茨城県〉

工業統計調査は、工業の実態を明らかにすることを目的に、製造業に属する事業所を対象として毎年12月31日現在で実施されております。この調査結果は、平成18年に実施した本調査の従業者4人以上の事業所の主要項目についてまとめたものです。

平成18年工業統計調査の主要項目（従業者4人以上）

	18年	17年	増減数	増減率(%)		全国順位
				本県	全国	
製造品出荷額等(億円)	114,023	107,982	6,041	5.6	6.4	8位(9位)
事業所数(所)	6,555	6,888	△333	△4.8	△6.6	12位(12位)
従業者数(人)	270,579	267,608	2,971	1.1	0.6	8位(8位)

- (注) 1 全国順位は、経済産業省公表の平成18年工業統計速報による。
2 全国順位の()は前年順位。

〈概況〉

1 製造品出荷額等 ⇒ 5.6%の増加 全国第8位（前年9位） 4年連続の増加

- ・製造品出荷額等は、11兆4,023億円で、前年と比較して5.6%の増加となり、4年連続増加しました。本県の全国順位は8位（前年9位）となっています。
- ・業種別では、石油・石炭、非鉄、化学など17業種で増加しましたが、飲料・たばこ、電機、食料など7業種で減少しました。
- ・構成比では、機械、化学、食料の順で高く、機械は9年連続で最も高くなりました。
- ・従業者の規模別では、小規模・中規模・大規模とも増加しました。
- ・地域別では、県北、鹿行、県南、県西地域で増加しましたが、県央地域では減少しました。

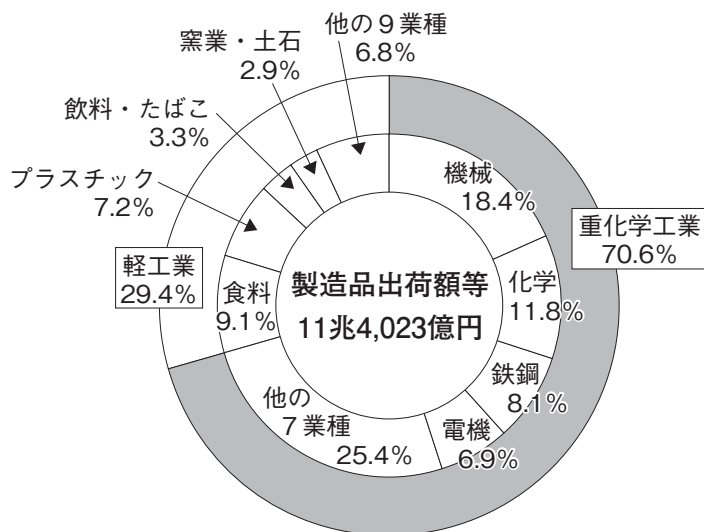
〈増加した主な業種〉

業種名	増加額	増加率
非鉄	1,215億円	19.5%
化学	1,192億円	9.7%
石油・石炭	1,122億円	28.7%

〈減少した主な業種〉

業種名	減少額	減少率
飲料・たばこ	△193億円	△4.9%
食料	△190億円	△1.8%
電機	△184億円	△2.3%

第1図 産業中分類別製造品出荷額等構成比



2 事業所数 ⇒ 4.8%の減少

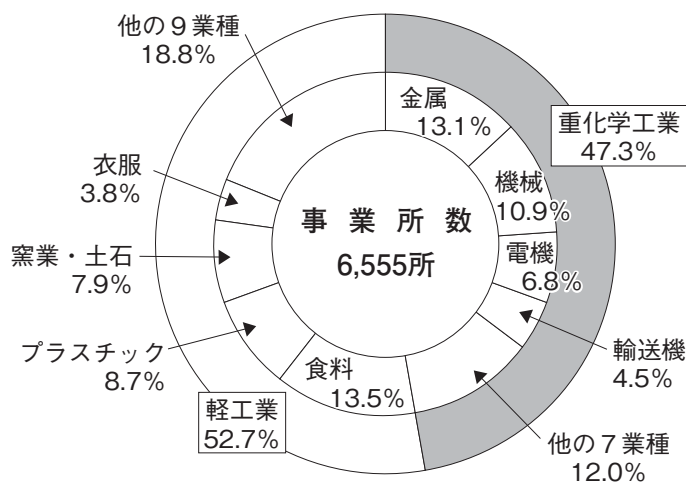
- ・事業所数は、6,555 事業所で前年と比較して4.8%の減少となりました。本県の全国順位は前年と同じく12位となっています。
- ・業種別では、石油・石炭、鉄鋼、化学、紙製品など5業種で増加しましたが、衣服、窯業・土石、食料など17業種で減少しました。
- ・地域別では、全地域で減少しました。

《増加した主な業種》

《減少した主な業種》

業種名	増加事業所数	増加率	業種名	減少事業所数	減少率
鉄鋼	6事業所	5.2%	窯業・土石	△47事業所	△8.3%
化学	5事業所	2.8%	衣服	△44事業所	△15.1%
石油・石炭	2事業所	10.0%	食料	△39事業所	△4.2%
紙製品	2事業所	1.3%			

第2図 産業中分類別事業所数構成比



3 従業者数 ⇒ 1.1%の増加

- ・従業者数は、27万579人で前年と比較して1.1%の増加となっています。本県の全国順位は前年と同じく8位となっています。
- ・業種別では、金属、非鉄、プラスチックなど15業種で増加しましたが、電機、食料、機械など9業種で減少しました。
- ・地域別では、県央地域で減少しましたが、その他の地域では増加しました。

《増加した主な業種》

業種名	増加従業者数	増加率
金属	1,817人	8.3%
プラスチック	921人	4.1%
非鉄	909人	8.3%

《減少した主な業種》

業種名	減少従業者数	減少率
食料	△1,204人	△3.1%
電機	△1,108人	△4.2%
機械	△801人	△1.8%

第3図 産業中分類別従業者数構成比

